

岐阜武専 2023年12月度 進行表

岐阜市北部体育館

時間	内容	会場	担当	備考	昇段試験
				送迎：松久先生	
8:30 (40分)	機材搬入⇒学生入場			責任者：高橋	ブロック
9:05 (15分)	作務・出席点呼・整列 学生集合	体育館	学生		受付・書類確認 9:00-9:15
9:10 (15分)	教員・講師・講師補集合、打合せ	1F会議室	教師・講師・講師補	日程確認等	所属長打合せ9:15-9:25
9:25 (15分)	鎮魂行	体育館	主座：遠藤先生 打棒：立花先生	太鼓：なし	鎮魂行 9:25-9:40
9:40 (10分)	理事長挨拶・諸連絡	体育館	松久先生		理事長挨拶 諸連絡・昇段諸注意 9:40-9:50
9:50 (5分)	休憩・準備				休憩・準備
9:55 (45分)	【1時限】金剛禅学習 [B5] [J1] 「金剛禅を生活に活かす」	1F会議室	遠藤先生	机・ホワイトボード・ペン	学科審査 (2F放送室) 宿題評価 (1F会議室後) 10:00-11:00
10:40 (10分)	休憩				
10:50~ (45分)	【2時限】講義2 開祖法話学習	1F会議室	松原	CDプレーヤー	移動 実技試験(剣道場) 学科採点(1F会議室後) 11:10-13:20
11:35~ (50分)	昼食・昼休み (食事は、指定された場所をお願いします)	1F会議室			
(12:05~12:35)	技術確認	体育館	教員・講師・講師補		
12:35~12:45	準備体操	体育館	砂月先生		
12:45~ (30分)	【3時限】全体基本	体育館	遠藤先生		
13:15 (10分)	休憩				
13:25~ (80分)	【4時限】実技1 指導者養成コース 指導者コースA 指導者コースB	体育館左 体育館中 体育館右	指養 遠藤先生(松原) A 橋本・砂月先生 B 立花・蜘蛛先生		審査結果確認 13:20-13:30 追試・補講(1F会議室)作務 13:30-14:00 審査結果発表(1F会議室) 14:00-14:15
14:45 (10分)	休憩				14:20 終了
14:55~ (60分)	【5時限】実技2 全コース合同実技	体育館中	遠藤先生		
15:55~ (10分)	終礼・総評 感想文提出・出席点呼	体育館	松久先生	太鼓：なし	
16:05~ (10分)	作務・解散 終了	体育館 体育館	指導者コース 指導者養成コース	作務・解散 終了	
	反省会	1F会議室	教員・講師・講師補		
16:15	終了			送迎：高橋順	

# 第4回(2023年12月度)技術科目表

## 【3時限】全クラス共通

基本実技	基本科目	指導担当
全体基本	突き技各種 突き技各種に対する防技 天地拳第1~4系 天地拳第三系:3 廻蹴をする 4.5 手刀切の際、踏み出す 6.7 順退しながら下受 天地拳第四系:1.2.3.4 号令は12, 34と少し区切る 3.4 手刀切の際、踏み出す 5.6 順退しながら下受	遠藤先生

※原則として左右行う。剛法は連反攻、柔法逆技は固め技まで行う。

## 【4時限】実技 I

※★:1つ上の段位の「受験時修得必要科目」 ▲:昇格考試において考試員からの指摘が多い科目  
※下線 箇所は、前年と同じ法形科目 ※必要に応じて、関連科目の追加可。

指導者養成コース	技術科目	指導担当
初段 クラス	地王拳 ★逆蹴地一 金剛拳 ★▲送天秤捕(二種) ★▲吊上捕	
二段 クラス	地王拳 払受地二 ★伏虎地二 羅漢拳 ★袖巻返	
三段 クラス	地王拳 逆蹴地一 羅漢拳 ★首締投 ★拳締捕	指養 遠藤先生 (松原)
四段 クラス	鶴立拳 廻蹴三防受波返 段蹴三防受段蹴返 金剛拳 ★外逆手捕 ★内逆手捕 羅漢圧法 膺中攻	
五段以上 クラス	鶴立拳 廻蹴三防受波返 地王拳 逆蹴地一 龍華拳 送捕 金剛拳 ▲送天秤捕(二種)、▲吊上捕 羅漢圧法 寸脈攻、合谷攻	

\* 三・四段クラスの技術から抽出して、80分で指導する。

指導者コース	技術科目	指導担当
A 拳士と四段以下の所属長	研究テーマ「身心改造に向けた人づくり」また、修練と金剛禅の教義との関係についての内容、さらには金剛禅の思想の実践研究等を中心に行うものとする。	A 橋本・砂月先生
B 五段以上の所属長	指導者養成コース各資格科目より任意に抽出し研究する、または指導現場を想定した実習を行う。	B 立花・蜘蛛先生

## 【5時限】実技 II

コース	技術科目	指導担当
全コース共通	本日の指導技術の中から、及び、先生が伝えたいと思われる内容でお願いいたします。	指養 遠藤先生 (松原)